SAKATA INX
Visual Communication Technology

中期経営計画2026 CCC-II

サカタインクス株式会社
2024年3月4日（資料公表日）
2024年3月5日（説明会開催日）

東証プライム ｜ 証券コード：4633

本資料に記載されている将来に関する記述は、現在当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、不確実性が内在しております。
従って、本資料の情報は断りなく変更されるものである点をご了承願います。

― 前中期経営計画 CCC-I　振り返り＜業績＞

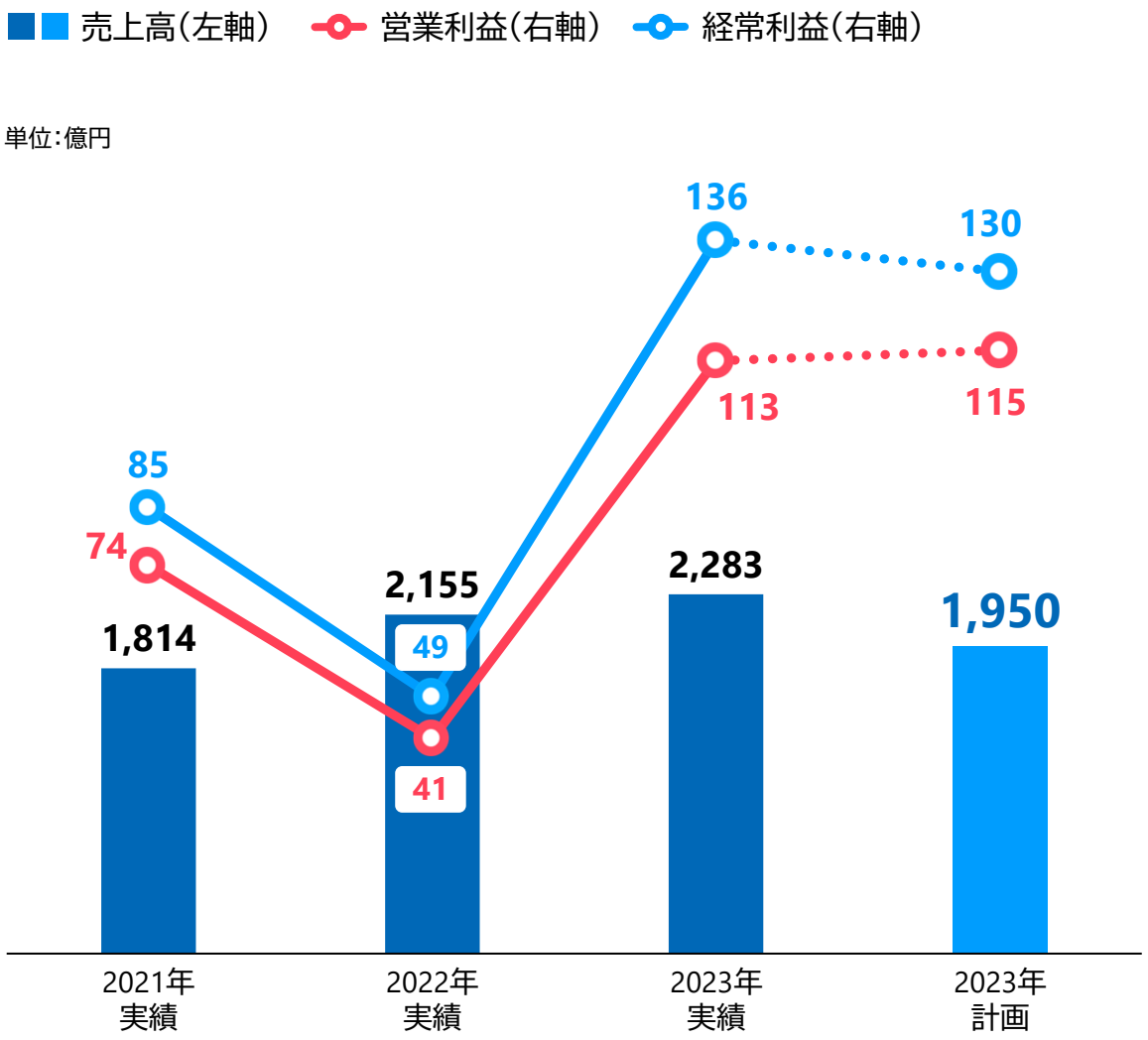
SAKATA INX
Visual Communication Technology

	2023年計画		2023年実績
売上高	1,950億円	→	2,283億円
営業利益	115億円	→	113億円
経常利益	130億円	→	136億円
ROE	10%以上	→	8.1%
為替レート	105円／ドル	→	140.56円／ドル

計画に影響を与えた主な外部要因

- 急速なデジタル化による情報メディア関連の需要減
- 地政学リスクの顕在化
- 為替換算の影響（円安の進行）
- 原材料価格の変動
- 新型コロナウイルス感染症のパンデミック
- 世界的なインフレの進行（人件費・物価の高騰）

連結売上高・利益比較



Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

前中期経営計画 CCC-I 振り返り＜投資計画＞ ※ 非連結含む

SAKATA INX
Visual Communication Technology

地域別投資内訳

（単位：億円）

戦略的投資枠含む

3年合計

220億円

中計2023計画時

設備投資計画	150億円
戦略的投資枠	150億円※
総投資額	300億円

※ 成長を加速させるための投資枠

実績

設備投資

日本
大阪工場リニューアル

アメリカ
オハイオ工場拡張及び設備増強

ベトナム
グラビアインキ新工場建設

ブラジル
新工場建設

フィリピン
移転に伴う新工場建設

戦略的投資

- 米国CVCの取り組み
- オープンイノベーションを目的とした、スタートアップ企業や大学発ベンチャーへの出資
- 新規ビジネスの確立を目的とした出資

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

CCC-Iの成果と継続課題

SAKATA INX
Visual Communication Technology

	方針	成果（総括）	継続課題
戦略の方向性	印刷インキ・ 機能性材料事業の拡大	・グローバル連携の基盤構築 ・製品ポートフォリオの高付加価値化 ・成長事業の拡大（パッケージ・機能性事業）	・国内外拠点間シナジー強化（グローバルオペレーションの強化） ・環境配慮ソリューションの提案 ・事業構造改革による収益力向上
	地球環境と地域社会を重視した ESG・サステナビリティの 取り組み強化	・サスティナビリティ基本方針をはじめとした各種ESG方針の策定 ・ESGプラットフォームへの参画 ・TCFD賛同表明	・財務と非財務の融合（財務影響定量化） ・海外法人のESGガバナンス推進 ・社会課題解決ビジネス強化
	新しい事業領域への挑戦	・技術探索やデータベース化により戦略・方向性を見極め ターゲティングを実施 ・スタートアップへの投資活動	・事業化に向けたプロセス構築（確立） ・協業活動強化（技術融合・シナジー創出） ・人財育成（社内風土醸成）
変革プロジェクト	グローバル連結経営の 更なる強化	ESG活動を含めたグローバル全社戦略実行のための基盤づくりを推進	継続して購買・販売・ESG・安全品質のグローバル経営体制の基盤づくりの推進
	ステークホルダーとの 関係強化	ステークホルダーとの価値観の共有、 対話環境の構築に向けてコミュニケーションツールを拡充	社外コミュニケーション強化による企業価値向上と 社内コミュニケーションの活性化による強い体質づくり
	人財育成の強化・ 組織風土の改革	チャレンジを重視する各種人事制度の導入や対話会の実施、 働き方などの労働環境整備	人的資本政策に基づいた評価制度や人財育成システムの構築

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

SAKATA INX VISION 2030

Create and Innovate, Care for the Earth, Color for Life

あなたと、つくる、価値ある、あした

長期ビジョン戦略の方向性

- 印刷インキ・機能性材料事業の拡大
- 新しい事業領域への挑戦
- 地球環境と地域社会を重視したESG・サステナビリティの取り組み強化

変革プロジェクト

- グローバル連結経営のさらなる強化
- ステークホルダーとの関係強化
- 人財育成の強化・組織風土の改革

基盤構築	事業拡大・収益力強化	長期ビジョン実現へ
中期経営計画2023 CCC-I	中期経営計画2026 CCC-II	中期経営計画2029 CCC-III

2030

DXの推進、資本コストを意識した経営

2020年　2023年　2026年　2029年

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

長期ビジョン達成に向けた事業拡大・収益力強化に向けて（CCC-II 戦略の方向性）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

戦略の方向性	CCC-IIにおける具体的な方針・取り組み
印刷インキ・ 機能性材料事業の拡大	■ 事業構造改革（ポートフォリオ見直し） ■ パッケージ産業のサステナビリティに貢献 ■ グローバルオペレーションの強化
地球環境と地域社会を重視したESG・サステナビリティの取り組み強化	■ 各種方針の策定と見直し ■ TCFD,TNFDへの対応 ■ SBT認定取得 ■ サステナビリティの財務影響定量化 ■ グローバルでのESGガバナンス推進 ■ 外部評価の向上
新しい事業領域への挑戦	■ 事業化へのスピードアップ ■ ターゲット領域における技術創造 ■ 新規分野に挑戦し、グローバルに活躍する人財の育成・風土醸成 ■ オープンイノベーション

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

長期ビジョン達成に向けた事業拡大・収益力強化に向けて（CCC-II 変革プロジェクト）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

変革プロジェクト	CCC-IIにおける具体的な方針・取り組み
グローバル連結経営の更なる強化	■ グローバル戦略推進体制の構築 ■ アジア統括会社の運営によるガバナンス体制の強化 ■ グローバルプロジェクトの推進（販売、ESG、購買、安全、品質）
ステークホルダーとの関係強化	■ IR活動強化、投資家との対話の充実 ■ 財務・非財務情報の積極的開示と対話形式の拡充 ■ 社内インナーブランディングの強化
人財育成の強化・組織風土の改革	■ 社員が積極的にチャレンジできる制度や仕組の拡大と充実 ■ キャリア自律をより促進するための教育・育成システムの整備 ■ 当社ビジョンや方針に関し、理解・共感を深める「対話型ミーティング」の実施 ■ Well-Being、生産性向上、共創を目指した「新しい働き方」の提供

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

中期経営計画2026（CCC-II） 計画値と経営指標

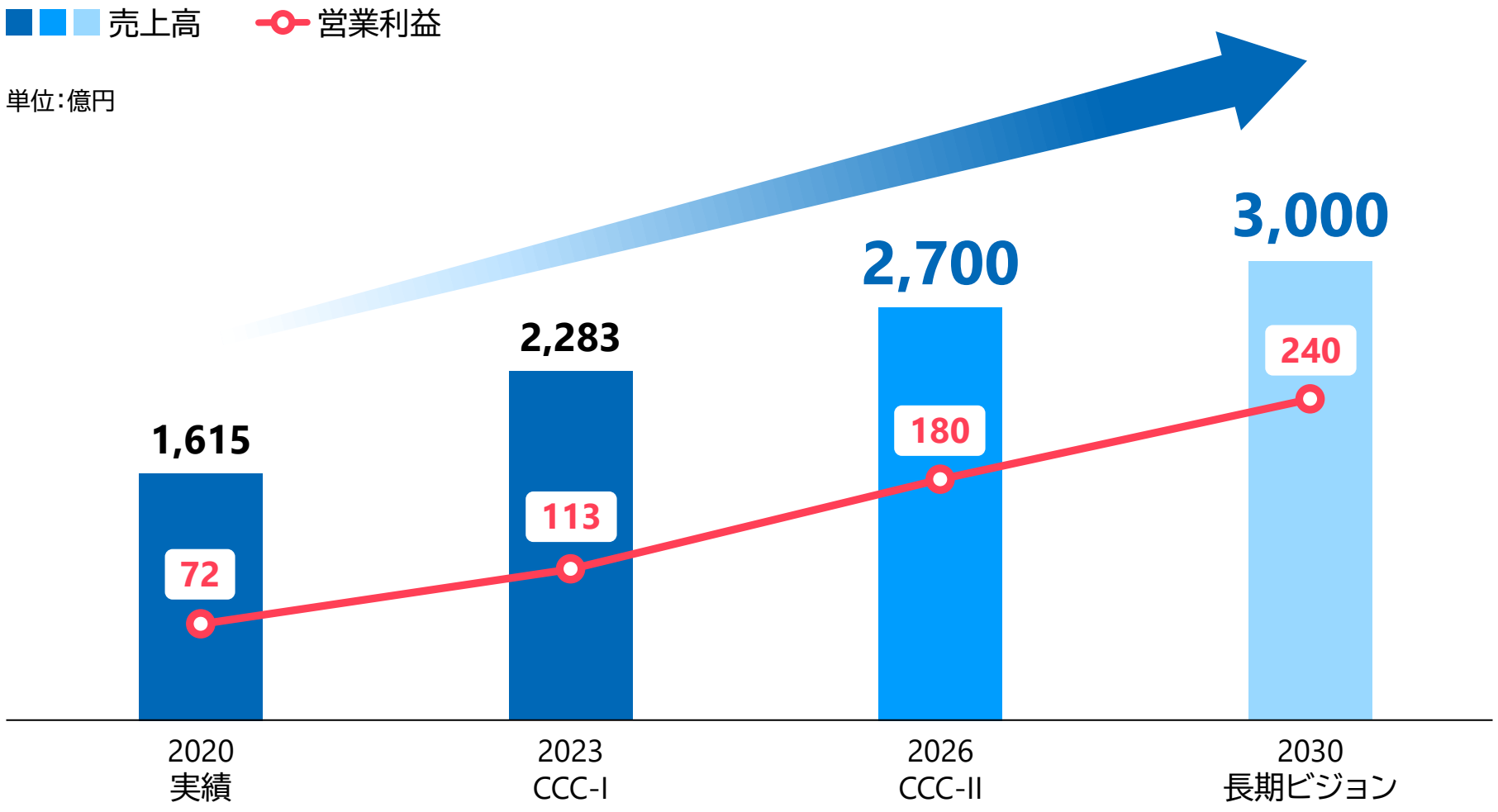
SAKATA INX
Visual Communication Technology

単位：億円

	中期経営計画 CCC-I		中期経営計画 CCC-II		’23 - ’26	
	2023年実績	利益率	2026年計画	利益率	増減額	伸長率
売上高	2,283	-	2,700	-	+417	+18%
営業利益	113	5.0%	180	6.7%	+67	+59%
経常利益	136	6.0%	190	7.0%	+54	+39%
親会社株主に帰属する当期純利益	74	3.3%	127	4.7%	+53	+71%
ROE	8.1%		10.0% 以上		—	

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

2020-2030 長期ビジョン10年推移イメージ



為替レート 1ドル	106.82円	140.56円	135.00円	105.00円

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

― セグメント損益

SAKATA INX
Visual Communication Technology

単位:億円

	2023		2026		’23 - ’26			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高増減額	売上高伸長率	営業利益増減額	営業利益伸長率
日本	521	5	530	29	+9	+1.7 %	+24	5.8 倍
アジア	524	43	667	43	+143	+27.3 %	+0	+0.0 %
米州	785	43	928	49	+143	+18.2 %	+6	+14.0 %
欧州	195	▲7	212	5	+17	+8.7 %	+12	-
機能性	168	18	244	44	+76	+45.2 %	+26	2.4 倍
その他	153	4	200	18	+47	+30.7 %	+14	4.5 倍
調整額	▲64	6	▲81	▲8	▲18	-	▲15	-
連結合計	2,283	113	2,700	180	+417	+18.3 %	+67	+59.3%

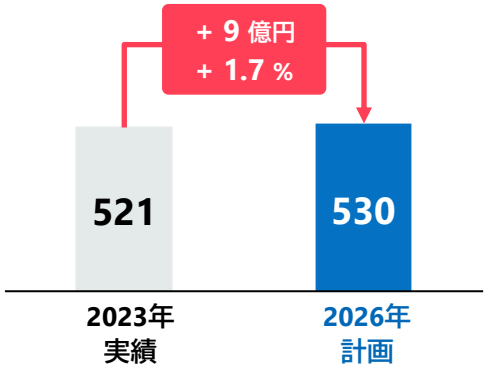
Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

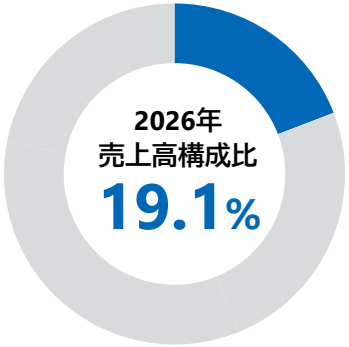
― セグメント　印刷インキ・機材（日本）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

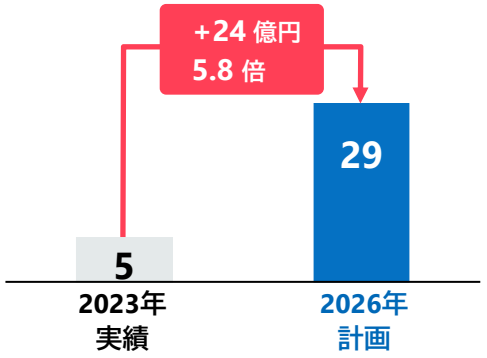
業績目標

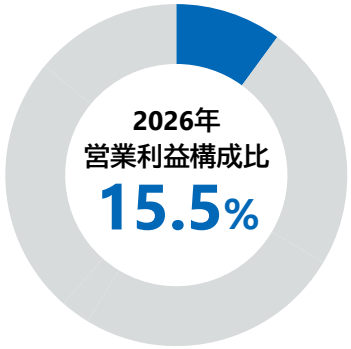
売上高（億円）





営業利益（億円）





基本戦略

- パッケージ産業のサステナビリティに貢献する環境配慮型製品の拡充と拡販
- 紙メディアの印刷産業縮小に合わせた事業構造改革の推進と収益力向上
- 資本コストを意識した生産効率化とコスト削減の推進

主要施策

パッケージ分野

- ボタニカルインキを中心とした環境配慮型インキの拡販
（ボタニカルインキシリーズ、水性インキ、EBオフセットインキなど）
- 脱プラスチックの観点から紙化やリサイクルを意識した製品・サービスの展開（機能性コーティング剤、脱墨アンカーコート剤など）

事業構造改革・収益力強化

- 生産効率化と生産体制の再構築
- 販売体制と物流体制の最適化に向けた国内拠点再編
- 新規事業や注力領域への人員の再配置
- 経営資源の有効活用

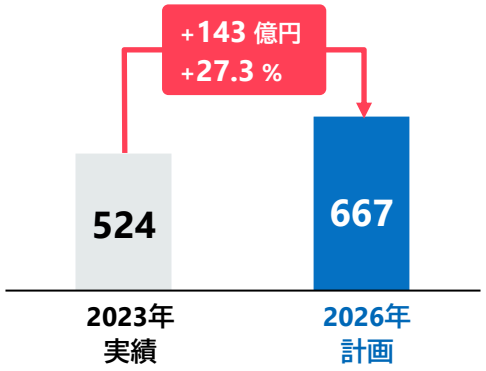
Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

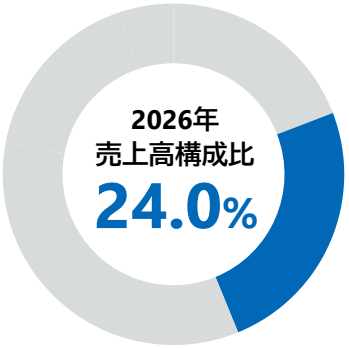
― セグメント　印刷インキ（アジア）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

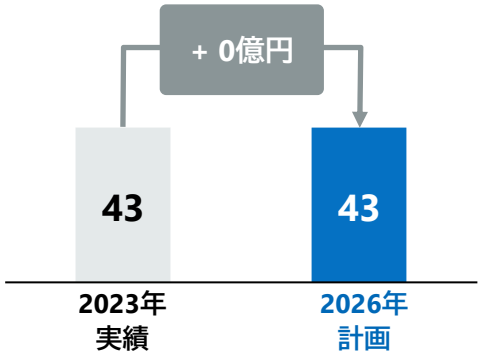
業績目標

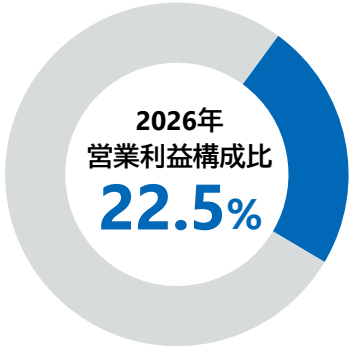
売上高（億円）





営業利益（億円）





基本戦略

- グローバル全社戦略実行のための基盤確立
- 製品コスト低減と環境配慮型製品の拡販
- グローバルアカウントに対するサステナビリティ製品の展開

主要施策

インド
高成長市場で競争に勝つための安価かつ高性能インキの拡販（パッケージ用、UVインキ）

インドネシア
国内パッケージ用インキNo.1メーカーとしての地位確立とガスバリア剤による新規顧客開拓

ベトナム
需要旺盛なパッケージ用インキの生産能力向上と拡販、市場拡大する周辺国への輸出強化

タイ
大手コンバーターをはじめとしたパッケージ用インキの拡販

中国
（上海）水性インキでのローカル市場開拓

マレーシアにアジア統括会社の設立

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

統括会社設立の目的

アジア地域の戦略策定・実施・管理

ガバナンス強化

- グループ方針の推進（ESG経営等）
- リスク管理体制の強化（不正防止等）
- 安全、品質体制の強化（BCP等）

グループ利益の最大化

- エリア戦略の立案・実行
- 資材購買戦略（共同購買等）
- 資産有効活用（生産拠点最適化等）

サカタインクス本体

SAKATA INX ASIA HOLDINGS SDN. BHD.

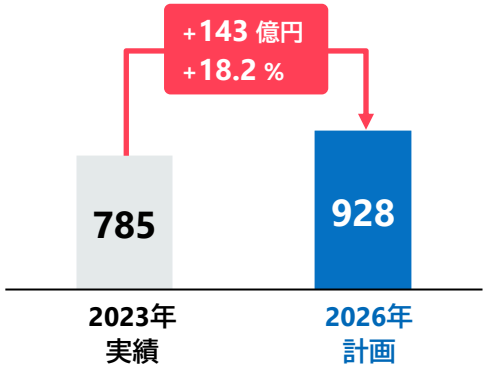
- インド
- マレーシア
- ベトナム
- インドネシア
- フィリピン
- タイ

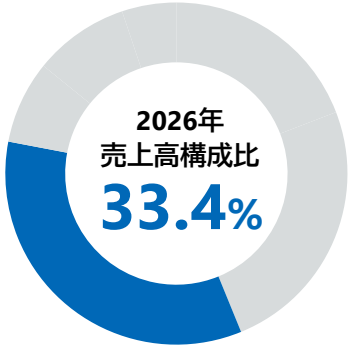
Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

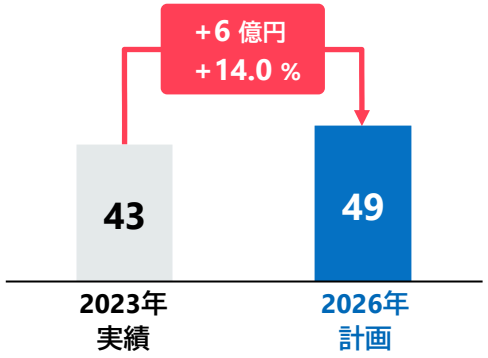
業績目標

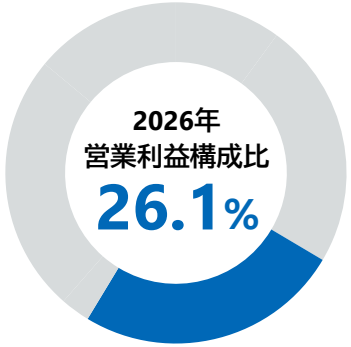
売上高（億円）





営業利益（億円）





基本戦略

- 堅調な消費を背景とした販売数量の増加と市場シェア拡大
- 設備投資、生産体制の見直しによる生産能力の拡充・生産効率化の推進

主要施策

北米

- 成長市場に対応したパッケージ用インキ新工場の建設と既存工場の設備増強
- メタルインキ市場の再成長を見込んだ、高い市場シェアの維持

南米

- 2024年中にコロンビア工場とブラジル新工場の稼働により、生産能力と供給エリアを拡大
- パッケージ用インキはブラジル国内のシェアアップとともに、周辺国や中央アメリカ地域での拡販
- メタルインキは品質、価格の両面からアピールし、高い市場シェアのさらなる拡大を目指す

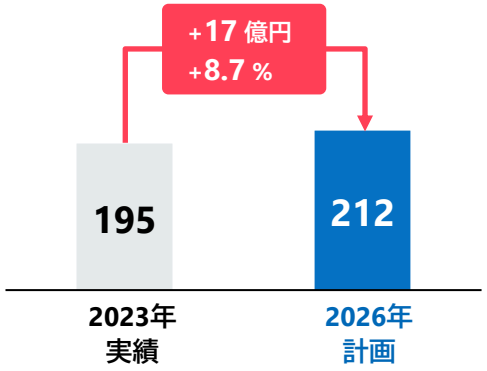
Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

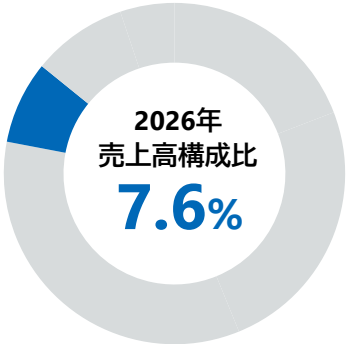
― セグメント　印刷インキ（欧州）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

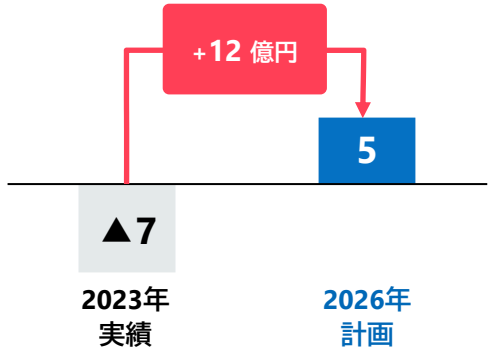
業績目標

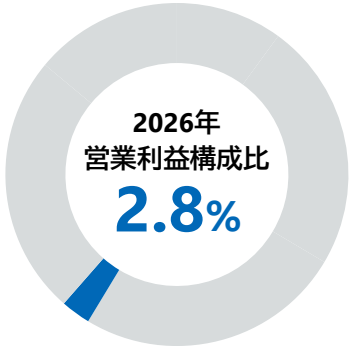
売上高（億円）





営業利益（億円）





基本戦略

- 生産・販売体制の再構築
- 購買戦略構築によるコストダウンの推進
- 環境配慮型製品、サステナビリティ製品の開発・販売

主要施策

- 製品ラインナップや生産拠点の整理によるコスト削減、大手顧客への販売強化
- サカタインクスグループでの共同購買を進め、原材料のコストダウンを推進
- 先行する欧州の環境規制に対応し、グループ全体への水平展開を進める
- モノマテリアル化に対応したガスバリア剤、リサイクル推進のための脱墨インキの展開

UK
ロストしたロシア分を他地域で回復させるとともに、大手顧客での販売拡大を目指す

スペイン
順調に伸ばしているパッケージ用インキのさらなる販売拡大

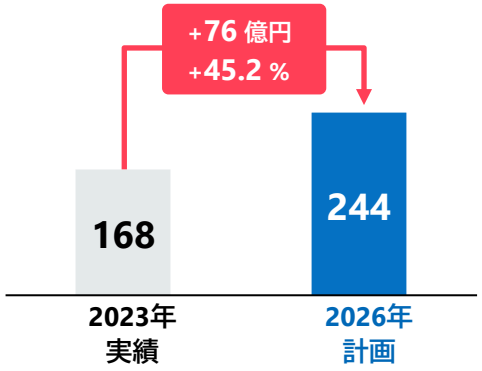
ドイツ
INXブランドを活用した新規顧客や新市場への販売拡大

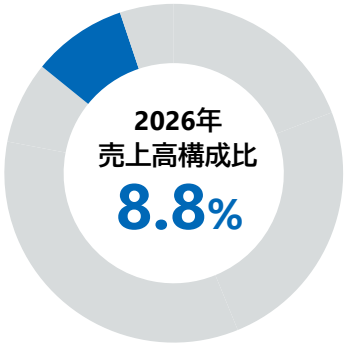
Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

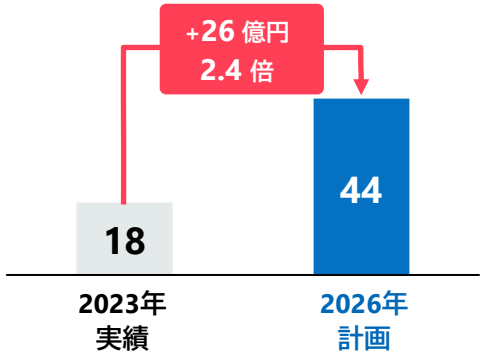
業績目標

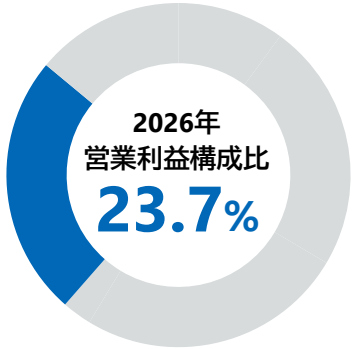
売上高（億円）





営業利益（億円）





基本戦略

- グローバルセールスの推進
- 経済成長が著しい地域・分野での拡販
- 戦略的なパートナーシップの推進・強化

主要施策

インクジェットインキ

- 既存市場を確保しつつ、新市場である「衣食住」分野での拡販
- 環境配慮型製品の展開強化（次世代水性インク、環境配慮型UVインクなど）、現地生産化の拡大

ディスプレイ材料（顔料分散液など）

- さらなるシェアの拡大と新規採用
- 技術応用による新分野への展開（AR／VR、レンズモジュール）
- ニーズの探索とF／Sを通じての新規開発、共同開発の推進

トナー

- さらなる拡販とコスト削減
- 既存粉体技術を活用した新規案件の獲得

缶用インキ

日本市場への再参入

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

新規分野への取り組み

SAKATA INX
Visual Communication Technology

売上目標

50億円（2026）

戦略キーワード

- 低炭素社会
- QOLの向上
- 快適便利
- 安全安心

ターゲット領域

■ オープンイノベーション＆リーンスタートアップ

■ 当社コアコンピタンスの活用により社会課題に対応

事業発展領域

新しい技術の開発やビジネスモデルを創造し、
持続可能なソリューションを提供

バイオベース・脱石化材料

地球環境に配慮した製品開発

エレクトロニクス & エネルギー

低環境負荷を目指した新技術の社会実装
持続可能な社会に向けた脱炭素およびグリーン
エネルギーの創造

ヘルスケア

人生の基盤となる人々の健康維持（Well-being）

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

主な取り組み内容

■ 協業による新規ビジネスの展開　■ コアコンピタンスを活用した事業創造

事業発展領域

製品認証ソリューション

製商品販売の知見や国内外のネットワークを活かし、先進的なブランド保護ソリューションを提供（OpSec社）

缶用デジタル印刷インキ

メタル缶デジタル印刷用インキを開発、クラフトビールなど小ロット生産の缶飲料向け販売を拡大（Canworks社）

環境配慮型コーティング剤

PFASフリーの紙包材用コーティング剤。脱プラと安全性の両面にアプローチする技術を市場展開（DetraPel社）

サステナビリティ製品

パッケージ向け機能性コーティング剤やE B インキの開発・展開

エレクトロニクス＆エネルギー

熱マネジメント材料、次世代型太陽電池材料、電子材料

再生可能エネルギー生成と効率的な利用を促進する材料開発とマーケティングの加速（Electroninks社、WFC社、Matwerkz社）

バイオベース・脱石化材料

バイオマス樹脂

カーボンニュートラルに貢献する環境にやさしいバイオマス樹脂の開発と市場・用途の開拓

バイオ新素材

セルフリー合成技術を用いたバイオ素材。当社事業に活用し、サステナブルな製品開発（Debut Bio社）

ヘルスケア

植物由来機能性食品素材

人々の健康維持に寄与する植物由来機能性食品素材の開発（サルース研究所）

※括弧内は協業先

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

財務の健全性・成長投資・株主還元のバランスにより、
資本収益性の向上と持続的成長を目指すとともに、
IR活動を通じてその実効性と実現性に理解を得ることで

PBR1.0倍以上 を実現する

3年総額

キャッシュ・イン

営業CF
400億円

有利子負債の活用
150億円
D/Eレシオ0.4倍程度

キャッシュ・アウト

経営基盤強化のための
事業投資
400億円

将来成長に向けた戦略的投資
150億円

株主還元
（配当金＋自己株式取得）
150億円

株主還元方針

積極的かつ安定的な配当と
機動的な自己株式の取得

目標

総還元性向 **50%以上** または
DOE（株主資本配当率）**2.5%以上**

配当金

2022年12月期	30円
2023年12月期（予定）	35円
2024年12月期（予想）	40円

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

地域別　設備投資計画（3年累計）

減価償却費

200億円

設備投資計

250億円

主な投資内容

日本
- 東京工場
  危険物／原材料倉庫
- 9億円（'26年 完工予定）

アメリカ
- パッケージ用インキ
  新工場
- 81億円（'25年 完工予定）

アジア各国
- ERPシステム 導入展開
- 14億円

ブラジル
- パッケージ用インキ
  新工場
- 31億円（'24年 完工予定）

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX
Visual Communication Technology

求める人物像 グローバルな視点を持ったうえで、自ら変革を起こし、周囲とともに挑戦を楽しめる人財

CCC-IIでの取組み

多様性の受容

あらゆる人が活躍できる
組織への改革推進

- 経営戦略に沿った採用（新卒・キャリア）活動、人財配置の推進
- 国内女性管理職比率8.5%以上
- 育児休業取得率の向上（男性：70%以上）
- DEIB研修、人権研修、安全に関する研修（受講率100%）

挑戦を促す環境

より挑戦した者を評価する
制度改定や社員の自主性を
重んじる環境整備

- 年功的要素を廃し、挑戦した者を評価する人事制度への改革
- 社員自らがキャリアプランを構築するための制度設計・拡充

教育・育成制度の拡充

自律的なキャリア形成支援の
ための成長・教育機会の提供

- 自律的なキャリア形成支援を含めた教育の拡充
- リスキリング支援策の拡充
- グローバル人財育成のための研修制度拡充
- 次世代リーダーとなる後継者育成計画の作成

ウェルビーイング

社員が心身共に充足して
働くことによる生産性の向上

- 健康経営優良法人ホワイト500取得に向けた各種健康プログラムの推進
- 多様な働き方を実現するための職場環境（働く場所や両立支援制度など）の整備と充実

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

DXへの取り組み

SAKATA INX
Visual Communication Technology

DX推進基盤構築

- 統合基幹業務システム刷新
- データサイエンス分野（滋賀大学と連携）
- 人財育成（デジタルリテラシー向上）

資本コスト経営の深化

新たな価値の創造

既存事業領域

- データドリブン経営の実践
- 管理型から自律型組織へ
- 経営指標改善・収益力強化
- 業務プロセス改善

新規事業領域

- 研究開発・生産技術
- 顧客体験(CX)
- ビジネスモデル
- サプライチェーン可視化による持続可能社会の実現に貢献(CFP)

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

― 持続的成長を目指すサカタインクスグループ（ESG戦略と事業戦略の統合に向けて）

SAKATA INX
Visual Communication Technology

社会価値

ビジネステーマ　ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーの創造

環境価値

パーパスの実現
人々の暮らしを快適にする
情報文化の創造

ESG戦略

CDP
DISCLOSURE INSIGHT ACTION

Sedex Member

S&P/JPX カーボンエフィシェント指数

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

長期ビジョンの達成

1. 脱炭素・循環型自然共生社会
2. 安心・安全な社会
3. 共有価値創造社会
4. 公正な社会
5. 人権尊重社会

事業戦略

販売戦略	調達戦略
生産戦略	環境戦略
研究戦略	DX戦略
知財戦略	組織戦略
人財戦略	税務戦略

CCC-III

CCC-II

- 戦略の方向性（サステナビリティ・既存事業強化・新規事業）
- 変革事項（連結経営強化・ステークホルダー対話・人財／組織風土）

CCC-I

経済価値

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

サステナビリティ経営の進化ステップ

SAKATA INX
Visual Communication Technology

CCC-I（21-23） → CCC-II（24-26） → CCC-III（27-29）

STEP1

方針・課題特定

■ 目指す社会・マテリアリティ特定
■ 経営層・社員における価値観・認識共有

- 長期ビジョンスタート
- ESG推進部新設
- 各種方針の策定
- グループ方針周知
- TCFD,CDP対応
- Sedex,EcoVadis評価対応

STEP2

各施策の運用・最適化

■ ESG戦略と事業戦略の融合促進
■ PDCAサイクル構築・運用

- 各種方針の策定、見直し（DX方針策定、ほか社会動向に合わせた改定）
- ESG評価向上（EcoVadis、CDPスコア、FTSEなど）

環境

- TCFD対応（カーボンニュートラルに向けたトランジション戦略の策定、事業戦略への反映及び財務影響の定量化）
- TNFD対応（開示に向けた情報収集とLEAPアプローチによるリスク・機会の特定と対策の立案）
- SBT認定（削減目標の決定とその対策の策定、海外現法におけるCO_2削減強化）

社会

人権デューディリジェンス（調達先へのデューディリジェンス実施と理解促進、グループ社員へのデューディリジェンス）

ガバナンス

グローバル経営体制の強化（グローバルレベルのサステナビリティ情報共有体制の確立）

STEP3

社会価値と経済価値の創造

■ 長期・社会課題視野での事業展開
■ ステークホルダーへの更なる浸透

- CSVモデル、CEの確立
- 財務と非財務の統合
- 適切な情報開示
- サステナビリティ国際基準適合
- グループガバナンス強化

長期ビジョン 2030

サステナビリティな事業と経営の完全統合

Copyright © SAKATA INX CORPORATION. All Rights Reserved.

SAKATA INX

Visual Communication Technology

お問い合わせ先

サカタインクス株式会社　コーポレートコミュニケーション部

電話　03-5689-6601

メール　inx-prir@inx.co.jp